

藤田 拓翔 平政・公明党

良好な状態の空き家への対策

【質】現在良好な状態の空き家772戸をどのように有効活用するのか。また、適正な維持管理でその状態を保つていくことが重要であるが、市の対策は。

【答】特定空家に至らない管理不全な空き家についても、今年度から危険空家等解体撤去費補助金の対象に加えるなど、除却に関する支援の充実を図っている。これまで、特定空家等を中心に適切な管理を依頼してきたが、今後は良好な状態の空き家の所有者等に対し、空き家バンクへの登録や市場流通等についても検討していただくよう働きかけていく。

災害情報伝達手段の周知を

【質】防災行政無線の聞き逃しに対応した、能代市防災行政無線テレホンサービスの周知を再度徹底する考えは。

【答】市では、防災行政無線のほか、防災メールやホームページ等、様々な手段で防災情報を発信している。テレホンサービスは、簡単に防災行政無線の放送内容を確認できるツールとして有効であると考えているので、引き続き、ホームページでの周知のほか、広報のしろへの定期的な掲載等、同サービスの周知に努めていく。

その他の質問事項

- 空き家バンクへの登録を促す取組は
- キャンプができる公園を周知する考えは

富 貞一郎 市民ネットフーク
(市民の声 大河の会 能代民政会)

中学校の修学旅行先を大阪・関西万博に

【質】大阪・関西万博は2025年4月に開催される。最先端の科学技術やSDGsを体感するために子供たちにぜひ万博を体感してもらいたいと思うが、市の考えは。

【答】万国博覧会は、生徒にとって興味深い内容も多く、SDGsの目標達成に寄与するイベントと認識している。そのため、万国博覧会を学ぶ機会を設定するよう各校へ働きかけるが、大阪・関西万博への訪問は、各校の修学旅行の狙いに沿っているかを考慮した上で、各校に委ねたいと考えている。

中心市街地の行政と民間のすみ分け

【質】宮腰市政時、ニューライフセンター建設では長時間の議論が交わされていた。今も北高跡地など多くの議論が行われているが、行政と民間でできることすみ分けをどのように考えているか。

【答】近年、中心市街地では民間の自発的な動きが活発化している。こうした民間の動きが重要であり、市はそれを後押しし、共にまちをつくり上げていくことが大切と考える。一方、公共施設整備や利便性の高い公共交通網構築等は市が主導する必要がある。引き続き、市としての役割を担いながら、民間と連携し、中心市街地の活性化に取り組んでいく。

その他の質問事項

- 大阪・関西万博時にチャーター便の運航を
- 能代駅前のホテル建設構想の進捗状況
- 大手ティベロツパーと提携する考えは

菊地 時子 日本共産党

市営住宅のトイレの洋式化

【質】子供が市営住宅のトイレを嫌がっているとの声がある。住宅は住民の健康で文化的な生活の基盤である。築40年、50年の市営住宅のトイレの状況はどうなっているか。

【答】公営住宅等長寿命化計画における位置づけとして、今後、継続して使用する築40年以上の市営住宅においては、大瀬、向ヶ丘、芝童森の4階建て住宅が和式のトイレとなっている。そのため、トイレの洋式化については改修方法等検討しており、6年度と同計画の見直しにおいて、実施スケジュールを定めることとしている。

防災行政無線戸別受信機を配備する検討を

【質】防災無線が聞こえにくいとの声がある。テレホンサービスなどもあるが、スマホを持たない人は確認できず、電話は混み合うとなりにくい。情報を伝達するため戸別受信機を配備する考えは。

【答】戸別受信機の設置は、対象戸数が少なく戸別受信機で整備したほうが安価となる地域等を対象としている。放送内容が聞き取れないなどの改善要望があった場合は、出力の大きいスピーカーに交換するなど対応を行っており、今後も同様に対応していく。また、テレホンサービス等で放送内容を確認することができるため、引き続き周知をしていく。

その他の質問事項

- 街路樹の落ち葉の清掃対策を検討すべきでは
- 奨学金返還支援の拡充を検討すべきでは